隔月誌（2022年1月発行）

株式会社かなえるリンク

# かなえるレター

あけましておめでとうございます！




## 訪問看護事業 ／ 介護予防訪問看護事業（訪問リハビリ含む）

| | | |
|---|---|---|
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション | 大阪市西区南堀江1-16-15 名城ビル4階 D号室 | ☎06-6531-3500 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション住之江 | 大阪市住之江区粉浜3丁目15-9 コテジャルダン203号室 | ☎06-4701-8554 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション西淀川 | 大阪市西淀川区姫島1-18-12 ロワール三恵1F | ☎06-6476-3703 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション鶴見 | 大阪市鶴見区横堤4丁目28-14 鶴見緑地道端マンション 702号室 | ☎06-4257-3700 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田 | 岸和田市西之内町9-67 2階 | ☎072-423-0567 |
| かなえるリハビリ訪問看護ステーション都 | 京都市中京区西ノ京池ノ内町19-11 御池KSビル202号室 | ☎075-803-0536 |
| 株式会社かなえるリンク | 大阪市西区南堀江1-16-15 名城ビル4階 A号室 | ☎06-6531-3505 |

株式会社 かなえるリンク
KANAERU LINK

— ご利用者とともに —



# 『家族みんな』で『日常』を取り戻す!

かなえるリハビリ訪問看護ステーション岸和田　　看護師　濱野 晃行

## 20歳、突然の呼吸不全

私が担当しているI君は、支援学校や放課後等デイサービスにも元気に通学し、同年代の子どもたちと身体的に変わりなく日常生活を送っていました。

ところが2019年7月、歯科受診の麻酔で呼吸不全となったことで救急搬送され、気管軟化症が発覚。20歳を過ぎての発症は稀であり、症状が重篤であったことから、24時間人工呼吸器を着用する生活が始まりました。

## 失われた日常

約7か月の入院中にリハビリを行い退院。2020年1月から、訪問看護・訪問リハビリを開始しました。

自宅に戻ってからも、いつ何時呼吸が止まってしまうか分からない、そんな緊張と恐怖が常に付きまとう日々となりました。入院中にSMA症候群（上腸間膜動脈症候群）も見つかったため、栄養も摂りづらい状況であり、ご両親は仕事もままならない中、24時間I君に付きっきりで生活をサポートしていました。

## 意欲、そして家族のサポート

当初は、ベッドから起き上がることも困難なI君でしたが、元気になりたいという意欲が強く、厳しいリハビリプログラムにも懸命に取り組んでくれました。そして退院から約1年後、日中は呼吸器を付けなくてもいい状態にまでになることができました。トイレ動作や入浴動作など、元々できていた習慣も徐々にできるようになり、ご両親も在宅で仕事を再開されました。

呼吸が悪化しやすく、口からものを食べることも困難だったI君ですが、ご本人・ご家族の努力により、今では、ほとんどの食べものを口から食べることができています。「たこ焼きやお寿司を美味しそうに食べました」などの嬉しい報告をご両親からいただく度、感無量です。

訪問した際には、いつもご両親が揃ってケアに参加されます。まだまだ日中の過ごし方にも不安が多いとのことですが、スタッフと密に連携を取りながら、主体的に介助をしてI君をサポートされています。共に悩み、共に頑張るご両親がいたからこそ、I君はここまで回復できたのだと思います。

## 日常を取り戻したい

人と関わることが好きなI君は、愛読している車の雑誌を手に、訪問する私たちにいつも笑顔と元気を振りまいてくれます。一緒に雑誌を眺めてから、看護やリハビリを始めるのが日常です。現在の目標は、人工呼吸器を完全に手放して発症以前の日常を取り戻すことです。私たちスタッフ一同、22歳の青春を楽しく過ごしてもらえる事を願い、これからもサポートを続けていきます。

（看護師　濱野）





**ご家族に聞く、『これまでとこれから』**

編集者が実際にご利用者宅でお話をうかがいました!
ご両親の生のお声を記載しておりますので、ぜひご覧ください。
https://kanaerulink.co.jp/userinterview/

リハビリ 豆知識

# 在宅小児リハビリと「あそび」



作業療法士
鎌田 亮平
かまだ りょうへい

自宅でできる小児リハビリとはどういったものなのか?「自宅」で行うメリットは多くあり、普段の様子を間近で観て、日常生活での変化にも対応します。日々の「できた!」を見つけることが「あそび」の発見には重要です。疾患ごとの特性を理解することは大切ですが、お子さま自身を理解して成長を支援することも大切な一因であり「あそび」は発達に欠かせないものです。今回は、「自宅」でも取り組める「あそび」を少しご紹介します。

## シーツそり・電車 【用意するもの】シーツ、バスタオル、大きめの布など

バランス感覚を養ったり、楽しいという感想や興味はあるけど怖いなどを表現する機会作り。また、期待感が高まると、予測を立て始め、自分から相手を意識して行動の準備をすることができるようになります



**こんな『お子さま』にオススメ**

- 動きが激しく、落ち着きがない
- 不安定な場所が苦手
- 姿勢を保つことが苦手



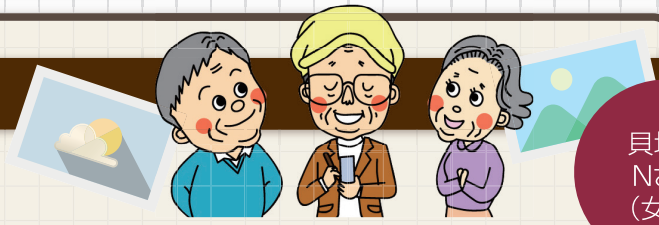
①お子様にはシーツの上に座ったり、寝転がってもらいます。



②大人がシーツの端をもって引っ張ります。

**注意点** 危険のないように充分なスペースを確保してください!
お子様の様子に合わせてスピードを調整し、後方に倒れないようゆっくり引っ張ってください!

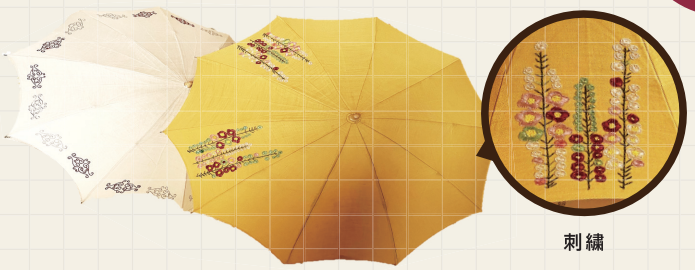
## ご利用者「投稿コーナー」



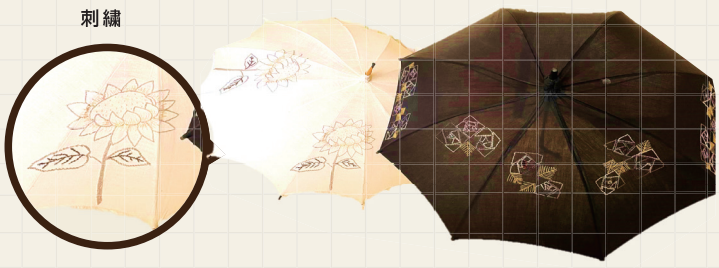
貝塚市 Nさま (女性)

作品 「刺繍・編み物」

お稽古でされていた刺繍や編み物を続けられており、
あらゆる布に刺繍による装飾を施されています。
編み物では、「クッションカバー」だけではなく、
「トイレマット」など驚くようなものまで!
完成するまでの手間は計り知れませんが、
その色使いやセンスに
深く心を揺り動かされるほどの完成度です。

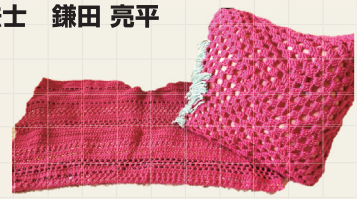


刺繍



刺繍

**担当: 作業療法士 鎌田 亮平**



編み物

**ご利用者からの”投稿募集”**

あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか?詳細は郵送、FAX、メール、または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

かなえる
TOPIC-01

# 令和四年「新年のご挨拶」

株式会社かなえるリンク
代表取締役　谷　隆博

令和四年

新年明けましておめでとうございます。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策にご協力下さったこと、心より感謝申し上げます。2021年は、感染対策により対面の機会が減り、人と人とが直接会って話すことの大切さを改めて実感する一年でありました。当法人においては、24時間訪問看護事業所3か所、サテライト2か所、児童発達支援・放課後等デイサービス事業所2か所を開設し、サービス提供体制の強化に取り組んで参りました。

2022年11月には、法人設立10年を迎えることとなります。創立時は、介護保険発足当初から医療・介護・福祉に携わってきたメンバー10数名からはじまり、ご利用者・ご家族の生活に適したサービスを提供し続け、社会から必要とされる組織を目指したい想いでスタート致しました。今では221名の社員を迎え、大阪府・京都府併せて18事業所でサービス提供できるまでとなりました。これまで歩んでこられたのは、皆さまからの多大なるご支援の賜物であり、深く感謝と御礼申し上げます。創立の抱負として、「100年続く仕組みをつくること」と色紙にしたためておりました。これから先、20年、30年、100年と皆さまに愛され役立てる組織でありたいと存じます。

初心貫徹の決意で、この2022年も社員一丸となって精進して参りたいと存じます。至らぬ点も多々ございますが、今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。一日でも早くこの情勢が収束すると共に、皆さまにとって良い一年となることを祈願致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

かなえる
TOPIC-02

# 「かなえるリハビリ訪問看護ステーション鶴見」を開設

かなえるリハビリ
訪問看護ステーション鶴見
所長　金　賢中

2021年12月1日、『かなえるリハビリ訪問看護ステーション サテライト鶴見』は『かなえるリハビリ訪問看護ステーション鶴見』の事業所名で、鶴見区・城東区を提供エリアに24時間対応体制をスタートいたしました。

地域の皆さまのニーズに応えるために出せた、ひとつの結果だと考えております。

この機会に改めて気を引き締め、今までより一層多くの方々のお力になれるよう精進して参ります。

今後ともよろしくお願いいたします。

かなえるリハビリ
訪問看護ステーション鶴見
管理者　石田　千菜津

管理者となりました、看護師の石田です。この度、『かなえるリハビリ訪問看護ステーション鶴見』は24時間対応の事業所として開設しました。

地域の皆さまが安心してご自宅での療養生活を継続できるよう、医療機関やケアマネジャー、他職種の方々と連携を図りながら支援させていただきたいと考えています。

少しでも皆さまのお役に立ち、笑顔を見ることができるよう、これからも精進していきますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

新年明けましておめでとうございます。昨年に引き続き、なかなか自由にならない年末年始でしたが、いかがお過ごしだったでしょうか。私は年末に家族でお餅つきをし、お餅ばかりを食べておりました。あんこを包んで丸めたお餅も大好きですが、ずんだ餅にすると無限に食べることができます。今年は寅年です。虎のように力強くコロナウィルスを撃退し、自由に過ごせるようになるといいですね。本年も、地域の皆さまのお力になれる会社を目指して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



広報担当　島野